

「経済分析」 投稿用カバー用紙

論文のタイトル	
著者氏名 (共著の場合、連絡先の著者に※を付す)	
所属及び肩書	
連絡先住所	
電話番号	
e-mailアドレス	
論文のポイント（分析方法、政策的含意、先行研究との相違等を簡潔に記述。）	
本論文と内容が重複する著作物・報告書 (該当するものがない場合は、その旨を明記する。)	(Discussion PaperやPreprint等も含め、内容が重複する著作物・報告書がある場合は、既刊であるか、他の雑誌に投稿中など刊行予定であるかにかかわらず、全て記入して下さい。重複が部分的な場合も、当該著作物・報告書等とその箇所の頁番号を記載して下さい。他の言語で書かれている場合であっても同様です。)
	投稿論文は、（上記に記載されたものを除いては、）発刊された雑誌もしくは著作物などに未発表であり、かつ他の雑誌に投稿しておりません。 チェック欄
投稿論文の研究内容との利害関係についての申告（申告すべき利害関係がない場合は、その旨を明記する）	(投稿論文の研究内容と利害関係のある個人及び組織との関係、金銭的關係について記入してください。具体的な例としては、雇用関係、コンサルタント業務、株式所有、謝礼、助成金その他の資金提供です。)
査読候補者	(当該論文の内容に関して十分な知識を持ち、公正な審査が期待される人を3名まで推薦してください。なお、ここに記載した人が必ずしも査読者になるとは限りません。)

(注1) 行数等は適宜調整して、構いません。また、上記の事項について記載いただいた文書を、原稿の送付時に同封いただけるのであれば、本様式を必ずしも使用しなくても結構です。

(注2) 投稿論文は、言語にかかわらず、同一の成果が既刊の雑誌もしくは著作物に未発表であり、かつ他の雑誌に投稿していないものに限ります。ただし、Discussion PaperやPreprint、政府及びその委託事業の報告書等に基づく論文については、この限りではありません。なお、ここでいう既刊の雑誌あるいは著作物には、大学の紀要が含まれます。その確認のため、本欄への記入をお願いします。投稿論文の受付は、本欄への記載を元に編集委員会において判断します。不明点は事務局にお尋ねください。

使用データの概要（記入用紙）

投稿論文の中で、いわゆる「個票」データのような第三者の利用が難しく、論文審査プロセスにおいて再現性が確認できないデータを使用している場合は、本紙へ記入ください。公表されているデータなど一般的に取得可能なデータについては、記入不要です。
『経済分析』への掲載が決定した論文については、本紙の内容を論文とともに内閣府経済社会総合研究所ウェブサイトにて公開します。

論文のタイトル	
氏名	
使用データの名称	
使用データの具体的な内容 (調査対象や調査手法等)	
サンプル期間	
調査実施時期	
提供者・提供組織	
取得方法	
データ取得にかかる費用	
第三者のアクセス方法 (難しい場合はその理由及びプログラム・コードの提供が可能かについて記載)	
使用データに関する特記事項	

- 注1) 記入欄のサイズはご自由にご変更ください。複数のデータセットをご使用の場合は、1つのデータセットについて1つの表にご記入ください。
- 注2) サンプル期間とは、当該データが対象としている期間、調査実施時期とはそのデータを調査した時期を示します。調査実施時期については、政府統計であれば、当該統計の調査方法に依拠して時期をお示し頂ければ結構です。独自調査によるデータであれば、その調査の実施期間をご記入頂ければ結構です。はっきりわからない場合は、わからない旨を記述し、その理由を可能な範囲でお答え下さい。
- 注3) データ取得にかかる費用は、購入費用や、独自に作成したデータの場合はその費用をわかる範囲で記載して下さい。